



# 西中だより

第16号 令和5年9月21日(木)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

## いよいよ 明日から青雲祭

「結糸」(ユナイト)のテーマのもと、いよいよ明日、あさつと、青雲祭が開催されます。保護者の方には、プログラムを配付しましたが、右が大まかな流れとなります(詳しくはプログラムをご覧ください)。

22日(金)は、学年発表と吹奏楽の発表などからなる文化部門です。23日(土)は、体育部門です。2日間の文化、体育の両部門を通じて、学年の絆を深める場面(学年発表)、日頃の部活動の成果を発表する場面(吹奏楽発表、美術部展示)、上級生・下級生が協力して取り組む場面(ブロック種目、右図★印)、クラスの団結力が試される場面(学級対抗種目、右図○印)と、さまざまなレベルでの協力や絆を深められる構成となっています。

## これまでの練習・取組の様子は・・・

今週は、本番まで大詰めということもあり、先週以上に、練習や取組に熱が入っている様子がうかがえました。写真にもあるとおり、体育の時間や放課後に、クラス内で励ましあったり、上級生・下級生で声をかけあったりして、一生懸命練習に取り組む姿があちこちで見られました。

また、前号でも紹介しましたが、体育や全校制作、装飾、応援等の各係の生徒が当日に向けての準備やリハーサルに入念に取り組んでいる姿が、これまでに見られ、すごいなと思っています。

そんな生徒の姿を見て、あらためて、学園祭というのは、ただ、団結力を高めたり、勝負を競うだけでなく、自分の任された仕事をきちんとこなすことにも大きな意味があるのだと思いました。『『働く』とは、『端』(はた:「まわりの人」という意味あり)が『楽』(らく)になることだ』という言葉がありますが、こうやって、一人ひとりが自分の役割をきちんと果たすことで、青雲祭がスムーズに運営され、結果として、みんなにとって楽しい行事になるのだと思いました。

## 悔いのない発表・競技を

いよいよ明日から始まります。暑さの厳しい中、限られた期間を最大限いかすべく、生徒の皆さんは、よく頑張ってきました。

全ては、明日、あさつとの本番のためにやってきたと思います。本番の一回で持っている力を全て出せるよう、期待しています。

プログラムにも書きましたが、明日からの2日間は、みなさんの真剣なまなざしとあふれる笑顔を楽しみにしています。真剣に物事に取り組む姿は見る人の心に静かな感動を呼び起こしますし、あふれる笑顔は多くの人を元気づけます。

そして、青雲祭の主役の皆さんには、精一杯頑張ることで、自分の良さや仲間の良さ、西中の良さを再発見してください。

一人ひとりの頑張りにも、お互いが良い影響を受け、さらに全体がやる気になって、素晴らしい成果を出す。そんな、青雲祭になると思っています。

君たちならできます。You can do it.  
Do Your best!

### 9月22日(金)文化の部

- 9:25 1学年発表
- 10:30 2学年発表
- 11:35 吹奏楽部発表  
(12:05~12:55 昼食)
- 13:10 広島平和祈念式典及び  
デモイン市派遣研修報告
- 13:25 3学年発表
- 14:25 応援発表

※各学年発表の間に、美術部の作品などの展示見学の時間あり

### 9月23日(土)体育の部

- 8:25 開会式
- 8:45 長縄跳び ○
- 9:15 学年種目 ○
- 10:15 全員リレー ○  
(11:05~12:20 昼食)
- 12:40 玉入れ ★
- 13:00 ブロック対抗リレー★
- 13:45 渦巻きリレー ★
- 14:10 綱引き ★
- 14:45 閉会式

